



皆様 こんにちは。ニュルンベルクメッセ日本代表部の岩口です。
 日頃よりニュルンベルクメッセの活動に温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございます。
 記録的な早さで梅雨明け宣言が出されましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。
 本日は日本代表部より、ニュルンベルクメッセの活動をはじめとする最新の情報をお届けいたします。

1. MedtecLIVE with T4M 2022開催報告

5月3日-5日シュトゥットガルトにて、医療関連サプライチェーンの国際見本市、[MedtecLIVE with T4M](#)が開催されました。シュトゥットガルトでは初めての開催となり、23カ国から430の出展者、日本からも出展者をお迎えし、盛況裡に終了いたしました。

2020、2021年とバーチャル開催でしたが、今回はほぼ2年ぶりに会場の活気が戻りました。引き続きオンラインプラットフォームからの参加も可能で、参加者のうち84%の方は現地へも来場されました。「実際に出品製品を見ながら出展者からの説明を聞くことができた」と、リアルとオンラインが複合したこの開催形態に好評を得ております。

- ◆ [こちらの動画](#)から会場の様子をご覧ください（2分10秒）
- ◆ [開催報告プレスリリースはこちら（英文）](#)



2. EUROGUSS2022開催報告

今回で13回目を迎えたヨーロッパ最大のダイカスト見本市、[EUROGUSS](#)が6月8日-10日、日本を含む 36カ国から641の出展者が参加、ニュルンベルクメッセでの2年ぶりのリアル開催に会場が賑わいました。

ダイカスト業界の最先端技術を持つ出展者、業界トップクラスの来場者から、待ち望んでいた画期的なビジネスの場に参加できたことへの喜びの声と、「何年先をも見据えた議論が出来た」、「技術のイノベーションを目の当たりにできたことは、今回のハイライト」などと、高い評価を得ております。

◆ [こちらの動画](#)から会場の様子をご覧ください。（1分22秒）

◆ [開催報告プレスリリースはこちら](#)（英文）



3. 展示会規制の撤廃について

2022年4月3日以降、ドイツのバイエルン州ではコロナによる展示会開催時の規制は撤廃され、より活発な展示会への参加が見込まれています。しかし、ニュルンベルクメッセでは皆様に安心してご来場いただけるよう状況に応じた換気、清掃、消毒剤ディスペンサー設置等、安全対策を引き続き講じています。また、衛生対策として、ディスタンスの維持、医療用フェイスマスクの着用と手指の衛生、予防的および定期的な自己診断、コロナウイルスワクチン接種が推奨されています。

◆ 帰国時のPCRテストは、[ニュルンベルク空港のコロナテストセンター](#)をご利用いただけます。

◆ [ニュルンベルクメッセの衛生対策はこちら>>>](#)

4. ニュルンベルクメッセが取り組むSDGs

世界中でSDGsへの取り組みが実践されている今、ニュルンベルクメッセでも積極的な活動が行われています。ドイツでの実践に加え、本年4月27日に全世界から約90名の Representative（各国代表部）がオンラインで集合し、2時間にわたりニュルンベルクメッセのSDGsについて議論しました。この日を起点としニュルンベルクメッセのSDGsの活動がドイツから世界中へと展開されることとなりました。

今後グループをあげ推進して参ります。

活動のひとつとして、ニュルンベルクメッセが開催する国際見本市と会議による持続可能な産業の革新へのサポートが挙げられます。具体的には[BIOFACH](#)は有機食品の生産方法を世界中に広め、[FACHPACK](#)では、環境に配慮したパッケージングが定期的に取り上げられています。

◆ [ニュルンベルクメッセによるSDGsの活動のご紹介はこちら](#)

5. 2022年～2023年上期開催予定見本市

今後の開催予定をご案内します。

■FENSTERBAU FRONTALE **来場募集中**

窓、ドア、ファサードの世界的見本市 2022年7月12日-15日

◇同時開催 HOLZ HANDWERK(木材と木材加工の見本市)

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■BIOFACH **来場募集中**

世界を代表するオーガニック食品見本市 2022年7月26日-29日

◇同時開催 VIVANESS（オーガニック化粧品見本市）

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■GaLaBau **出展/来場募集中**

アーバングリーンとオープンスペース国際見本市 2022年9月14日-17日

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■POWTECH **出展/来場募集中**

粉体の加工・分析に関する世界をリードする見本市 2022年9月27日-29日

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■FACHPACK **出展/来場募集中**

包装、プロセスおよび技術の見本市 2022年9月27日 -29日

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■CHILLVENTA **出展/来場募集中**

冷凍・ヒートポンプ・エネルギー効率に関する世界的見本市 2022年10月11日-13日

詳しくはこちら [来場チケット販売中！購入はこちら](#)

■it-sa 365 **出展募集中**

ITセキュリティに関するヨーロッパ最大の見本市 2022年10月25日-27日

詳しくはこちら

■BIOFACH **2023年出展募集中 申込はこちら**

世界を代表するオーガニック食品見本市 2023年2月14日-17日

◇同時開催 VIVANESS（オーガニック化粧品見本市）

詳しくはこちら

■IWA&OutdoorClassics **出展募集中 申込はこちら**

狩猟、スポーツ射撃、アウトドア製品の世界をリードする見本市 2023年3月2日-5日

詳しくはこちら

■EUROPEAN COATINGS SHOW **出展募集中申込はこちら**

塗装・塗料産業のヨーロッパを代表する国際見本市 2023年3月28日-30日

詳しくはこちら

☆関連書籍のご案内：『水性樹脂』と『粉体塗装』 [塗料報知新聞社](#)

■MedtecLIVE **出展募集中 申込はこちら**

医療関連サプライチェーンの国際見本市 2023年5月23日-25日

詳しくはこちら

◆◆◆ ◆あとかき◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

日本でも有機食品への関心と需要が高まっていますが、欧米の関心の高さにはまだ及びません。2019年の農林水産省のデータによると、日本での一人当たりの年間有機食品購入金額は980円。一方2019年のヨーロッパ平各国の均値は、67€(約8,000円)(欧州委員会 Organic farming in EU)であり、国によっては日本の10倍以上の支出になります。この違いは、日本に比べ有機食品の種類も売り場も多く買いやすい環境にあるのではないかと思います。



写真の“LU”はフランスでポピュラーなおやつメーカーで、ヨーロッパの多くの国のスーパーの普通のお菓子コーナーに置かれています。この様なお菓子にも有機認証済のものがあり、またドイツでは、“ALDI”“LIDL”などの激安スーパーが自社の有機食品ブランドを持っています。日本の大手スーパーマーケットでも自社ブランドの有機食品を販売していますが、「有機」コーナーに置かれているケースが多く、まだ少し敷居の高さを感じるかもしれません。日本も小売り大手による有機食品店舗の展開が進んでいますので、より身近なものになっていきそうですね。

ニュルンベルクメッセでは、ドイツのニュルンベルクに加え、アメリカ、中国、インド、タイ、ブラジル、など各地で、世界を代表する有機食品見本市BIOFACHを開催しています。有機食品のビジネスはもとより情報収集にもぜひご活用ください。

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

例年より早く訪れた本格的な猛暑。どうか暑さに負けず健康でお過ごしください。

ニュルンベルクメッセにて再び皆様をお迎えできることを楽しみにいたしております。